平成 20 年１月 22 日

各　　位

札幌市東区東苗穂５条１丁目２番１号
株式会社アインファーマシーズ
代表取締役社長　　大　谷　喜　一
（コード９６２７　ＪＡＳＤＡＱ）
問い合わせ先
役職・氏名　専務取締役管理本部長
川　井　淳　一
TEL　０１１－７８３－０１８９

株式移転計画の失効に関するお知らせ

本日、当社と株式会社ＣＦＳコーポレーション（以下、（ＣＦＳコーポレーション）といいます。）との株式移転計画（平成 19 年 11 月６日締結）の効力が失われましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社とＣＦＳコーポレーションは、平成 19 年 11 月６日付「株式移転計画書の作成及び最終契約書締結のお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、平成 20 年４月１日を期して、両社が株式移転により共同持株会社を設立することを目指し、同日締結の株式移転契約書及び株式移転計画に基づき準備を進めてまいりました。

本日両社は、それぞれ臨時株主総会を開催し、その承認を得るべく、株主の皆様にその賛否をお諮りいたしましたが、ＣＦＳコーポレーション臨時株主総会における同社決議事項「株式移転による完全親会社設立の件」は株主様より承認が得られず、その結果、両社が平成 19 年 11 月６日に締結した株式移転契約の定めにより、当該契約及び株式移転計画はその効力を失うこととなりました。

また、当該両社臨時株主総会の第２号議案である「定款一部変更の件」につきましても同様にその効力を失い、その結果、両社の従前の定款に変更はありません。

当社及びＣＦＳコーポレーションは、かねてより、お客様の健康維持に貢献することに最大の価値をおいた経営理念を共通認識とした上で、両社を取り巻く経営環境の変化への対応について意見交換を重ねてまいりました。

両社は、それぞれが得意とする調剤薬局事業とドラッグストア事業を融合し経営統合することが、お客様にとって付加価値の高いサービスの提供を可能にするものとして、わが国におけるトータルヘルスケアのリーディングカンパニーの創設を目指し、両社一丸となり推進してまいりました。

このような観点からも、本経営統合は大変意義あるものでありますが、ＣＦＳコーポレーションの株主様の十分なご賛同が得られず、その機会が失われることは、誠に遺憾であります。

当社としては、引き続きＣＦＳコーポレーションとの友好と信頼の関係を築くとともに、ジャスダック証券取引所の上場を継続し、当社単独での企業価値の向上に取り組む所存であります。

以上